

## どちらが「人間のクズ」?——キッシンジャーか抗議者か

【訳者注】この記事（筆者は女性）は特に、今年の正月、キッシンジャーをトップに出し、日本の今後の指導を仰ぐ記事を載せた、大新聞の編集者に読んでいただきたい。もちろん、これはこの新聞だけでなく、ほとんどあらゆる新聞に共通する問題である。Presstitute（press+prostitute、新聞売笑婦）という言葉がネット世界では、最近、説明もなく当たり前のように使われ、ほとんど犯罪者扱いされている。

By Medea Benjamin

January 31, 2015 (Information Clearing House)

ひどく怒った上院議員ジョン・マケインが、ある活動家たちを「人間のクズ」(low-life scum) と呼んだ。それは、1月29日に行われた上院公聴会に、CodePink という活動家グループ数名が現れ、「ヘンリー・キッシンジャーを戦争犯罪で逮捕せよ」というプラカードを掲げ、これを叫びながら、手錠をぶら下げてキッシンジャーに接近し、わずかの時間で退出したときに起こった一幕だった。マケインは、このデモを「恥を知らない、無礼な、軽蔑すべき」行為と呼び、キッシンジャーを「肉体的に脅す」ものだと言い、この「ひどくご迷惑をかけた出来事」を、彼の友人に「幾重にも謝罪」した。

しかし、もしマケイン議員が本当に“肉体的脅し”を問題にするのなら、穏やかなチリのシンガー・ソングライターVictor Jara（ビクトル・ハラ）を思い出すべきだった。キッシンジャーが1973年9月11日、サルバドル・アジェンデを排斥するクーデタを唆し、冷酷なアウグスト・ピノチェトを権力につかせた後、ビクトル・ハラと他の5,000人の人々が、チリのナショナル・スタジアムで拘束された。ハラは両手は砕かれ、爪は引き抜かれた。サディスティックな警護員がそこでギターを弾けと命じた。ハラは後に、通りに捨てられているのが発見されたが、彼の死体は銃痕の穴だらけで、拷問の痕があった。

何千というチリ人が拷問され、虐殺されているという米高官たちの警告にもかかわらず、時の国務長官キッシンジャーは、ピノチェトに「あなたはアジェンデを倒すことで、西側に大きな貢献をした」と称えた。<http://www2.gwu.edu/~nsarchiv/NSAEBB/NSAEBB437/>

おとなしい抗議者たちを「軽蔑すべき」(despicable) と呼ぶなら、マケイン上院議員はむしろ、この言葉を、あの残忍な1975年の、インドネシアの東チモール侵略における、キッ

シンジャーの役割について用いるべきだった。これは、キッシンジャーとフォード大統領が、インドネシアを訪問したわずか数時間後に始まっている。彼らはインドネシアの権力者に、25年間の占領につながったこの侵略に、アメリカのゴーサイン——と武器——を与えたのだった。その占領期間中に、10万以上の兵士と市民が殺され、餓死させられた。国連の「東チモール受容、真実、調停委員会」(CAVR)は、アメリカの「政治的・軍事的支援が、東チモールに対する、インドネシアの侵略と占領の基本要因だった」と言明している。

もしマケインに勇気があったら、この侵略の戦慄すべき結果を記述する「国連人権委員会」の報告書を読むことができたはずだ。そこには、長い性的拷問の期間に続く、女性拘束者に対する集団レイプのこと、長期間にわたって女性を水のタンクに浸し、時には頭まで浸けたこと、性的拷問には恐怖を与えるために蛇が用いられたこと、女性器の切断、バッテリーの挿入、タバコの押し付け、等々あらゆる残虐が記録されている。マケイン議員さんよ、これはあなたの“身体的脅し”などではない！

<http://nautilus.org/apsnet/indonesia-and-east-timor-against-impunity-for-justice/>

読者は、マケインはベトナムで大いに苦しんだのだから、この戦争を引き延ばしたキッシンジャーの役割には、もっと敏感であっていいと思うかもしれない。1969年から1973年まで、ベトナム、カンボジア、それにラオスの虐殺を看過し、この期間中におそらく百万人を殺す結果を招いたのは、ニクソン大統領とともに、キッシンジャーであった。彼はカンボジアへの密かな爆撃を命じた。キッシンジャーの肉声がテープに残っている——「(ニクソンは)カンボジアでの大規模な爆撃キャンペーンを望んでいる。彼はそれについてどんな意見も聞こうとしない。それは命令で、実行しなければならない。飛んだり動いたりするのは何でもだ。」 [http://en.wikiquote.org/wiki/Henry\\_Kissinger](http://en.wikiquote.org/wiki/Henry_Kissinger)

マケイン上院議員は、故 Christopher Hitchens の綿密に調査された *The Trial of Henry Kissinger* (ヘンリー・キッシンジャー裁判) を読むだけで、だいぶ手間が省けたはずだ。ヒッチェズは、国際裁判所に対する検事のように書きながら、キッシンジャーのあらゆる罪状をえぐっている——一般市民虐殺の命令あるいは承認、“友好的でない”政治家の暗殺、彼の邪魔になる兵士、ジャーナリスト、宗教家などの誘拐と失踪など。彼がキッシンジャーを戦争犯罪者とする罪状の範囲は、インドネシアでの市民大衆の故意の大量虐殺から、バングラデッシュでの集団殺人と暗殺の共謀、チリでの民主的に選出された政府の転覆、それに東チモールでのジェノサイドの教唆と援助にまで及んでいる。

マケインはまた、フランスの裁判官 Roger Le Loire が出した、キッシンジャーは彼の裁判所へ出頭せよという召喚状を読むこともできたであろう。

<http://edition.cnn.com/2001/WORLD/europe/10/25/france.warrants/index.html?related>

フランス人たちが 2001 年、パリのリッツ・ホテルへ、キッシンジャーの出頭をお願いしたとき、彼はフランスから逃げ出した。更なる告訴が、スペイン、アルゼンチン、ウルグアイから相次ぎ——ワシントン DC での民事訴訟さえあった。

ヒッチنزは、ヘンリー・キッシンジャーが尊敬される政治家として扱われることに、嫌悪を感じていた。彼がマケイン上院議員のへつらうような態度を見たら、卒倒したであろう。

「キッシンジャーは、あらゆるまともな人間から門前払いされ、辱められ、毛嫌いされ、排除されてしかるべきだ」と、ヒッチنزは言った。「彼を称える晩餐会、彼のお出ましに対する恭しい民衆の態度、ホステスや有名人とニヤニヤ笑っている写真、サイコパス編集者やプロデューサーによるご意見伺い——こうしたものはもう要らない。」

[http://www.slate.com/articles/news\\_and\\_politics/fighting\\_words/2010/12/how\\_can\\_anyone\\_defend\\_kissinger\\_now.html](http://www.slate.com/articles/news_and_politics/fighting_words/2010/12/how_can_anyone_defend_kissinger_now.html)

彼にへつらうのでなく、「なぜ彼を逮捕しないのか？」と、ヒッチنزは言った。

ヒッチنزの言葉は、責任よりも阿諛追従を重んずるマケイン上院議員には、馬に耳に念仏だった。そこで CodePink の出番となる。もし我々が、キッシンジャーを法廷に引き出すことができないとしても、少なくとも我々は——言葉や旗によって——覚えているアメリカ人がいるということ、この男の多くの犠牲者に感情移入するアメリカ人、良心をそなえたアメリカ人がいるということ、示すことができる。

マケインは我々を「恥を知らない」と呼んだが、本当に恥を知らないのは、上院が、疲れ年老いた戦争犯罪者を、“地球的挑戦とアメリカ国家安全保障戦略”に関する証言者として呼んだことである。ベトナムだけでなく、過去十年のイラクやアフガニスタンでの、恐ろしく悲劇的な失敗した戦争の後で、マケインのようなアメリカのリーダーが、新しい人物と新しいアイデアを取り入れるべき時が来ている。キッシンジャーの残したような血塗られた遺産をきれいに清算してくれる次世代に、我々は未来を委ねることになる。

この出来事の起った場面の動画 (3:15) : <https://www.youtube.com/watch?v=yP9In2fNs84>